

豊かな自然の恵み、自慢の味を皆さんに届けたい！

水と米／川本町商工会

■住所 島根県邑智郡川本町田窪487

■電話番号 (0855) 74-0086

■ホームページ 「水と米」で検索

<https://mizuetrice.com>

私は

『**小規模事業者持続化補助金**』

を活用しました！

島根県のほぼ真ん中、川本町の山あい「どぶろく」「甘酒」の製造販売や農家民泊を営む山口さん。令和4年に大阪からUターンし、ご両親から事業を受け継ぎました。澄んだ源流の水に無農薬で丁寧に育てられたお米をもとに、手作りの麴を使用して仕込んだ「どぶろく」「甘酒」は、甘くスッキリとした飲み口で、そのまま飲むもよし、炭酸やジュースで割って飲んでも美味しくいただけます。事業承継を機に新たな一歩を踏み出した山口さんにお話を伺いました。

取り組みのきっかけはなんですか？

道の駅など地元販売を中心としていました。両親から事業を受け継ぎ、丹精込めて作った自慢の商品です。もっと女性や都市圏など、多くの方に知っていただきたい想いから、販路開拓を目指すようになりました。実家へ戻ったばかりで、誰に相談してよいかかわからず、商工会へ相談しました。

商工会からどのような支援を受けられましたか？

製造本数が限られる中、ブランド化を目指すきとアドバイスをいただきながら、経営計画書や補助金申請書等の作成の支援を受けました。また、商品のブラッシュアップだけでなく、販路開拓に向け、一緒になって取り組んでいただきました。

取り組みの成果・効果を教えてください！

持続化補助金の採択を受け、ラベルの刷新や商品パンフレットを作製して商品の良さを積極的にPRできるようにになりました。都市圏バイヤーさんとの商談を通じて、航空会社の初日の出フライト用の「おとそ」として商品採用いただいたほか、大阪の飲食店、東京の有機食材専門店へも納品しています。現在、京都の複合商業施設においてスポットで商品を置いています。皆さんに味わってもらい喜ばれ、繰り返し購入いただければと思っています。

代表 山口瑞恵さん

Uターンしたての私にとって、今回の支援は非常に心強く感じました。私のような方のためにも、商工会ではこういった支援が受けられるか等、積極的にPR・情報発信されるといいですね(^_^)

***白須努（経営指導員）***

持続化補助金を利用した商品のリニューアルは成功したと思っています。今年度に入って島根県の補助金を活用し増産体制を確立できました。今後は、さらなる販路確保を目指すための情報提供や商談会への同行などを通じて支援をしていきたいと思っています。